

第六期いわき市生涯学習推進計画の概要

重点項目及び主要課題一覧

第六期いわき市生涯学習推進計画の概要

1 策定の趣旨

本市ではこれまで、平成25年3月に策定した第五期いわき市生涯学習推進計画に基づき、市民の生涯学習の推進を図ってまいりましたが、第五期計画が平成29年度をもって終期を迎えることから、平成30年度から平成34年度までを計画期間とした第六期いわき市生涯学習推進計画を策定します。

2 計画の特徴

第六期いわき市生涯学習推進計画は、平成29年3月に改正された社会教育法、同年3月に改訂された次期学習指導要領を踏まえた計画です。社会教育法の改正では、地域と学校が『連携・協働』する「地域学校協働活動」に関する規定が整備されました。次期学習指導要領においても、学校と社会が『連携・協働』しながら、社会に開かれた教育課程の実現を目指すことが示されました。社会教育法の改正と次期学習指導要領の改訂は、いずれも地域と学校が『連携・協働』することで、子どもたちの成長をささえるという視点で改訂されました。したがって、本計画も子どもたちの成長をささえるための学校・家庭・地域の『連携・協働』に重点を置いた計画となっています。

また、本計画に位置付ける取組・事業については、市事業のみならず、関係機関、団体等の取組や事業も多数位置付けることで、地域を取り巻く様々な主体が一体となって、生涯を通して学ぶことが出来る生涯学習社会の形成を目指します。

3 第六期計画期間の重点項目

基本施策に位置付けた事業から、計画期間の5年間（平成30年度～34年度）に、特に取り組むべき重点項目を4つ設けました。

(1) 未来を担う子どもたちの成長をささえるために

学校・家庭・地域が連携、協働し、子どもたちの「生きる力」を育む。

取組・事業例：学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業、土曜学習推進事業 等

(2) 子育て支援・少子化に対応するために

行政、関係機関・各団体等が連携し、社会全体で子育てしやすい環境づくりを目指す。

取組・事業例：子育てコンシェルジュサービス、母子保健コンシェルジュサービス 等

(3) 「生涯学習支援者」を拡大するために

教わる側から教える側へ、共に学び合う環境づくりを推進するとともに、地域の教育力や企業等が持つ知識・専門性等をキャリア教育や市民の学習機会に活かせるよう努める。

取組・事業例：いわき・わくわく「しごと塾」、市民講師養成講座 等

(4) 多様化する社会に対応するために

多文化共生社会など、複雑化する社会に対応するため、コミュニケーションできる力やサポートにつながる学習、交流機会の充実を促す。

取組・事業例：多文化共生事業、いわき・ふれあい・ふくし塾 等

4 計画の構成

第六期いわき市生涯学習推進計画は、いわき市生涯学習基本構想に基づいた計画です。基本構想に挙げられている61の基本施策に、市役所各課や、関係機関、団体等の取組・事業を位置付けています。

【基本理念】 輝くいわき、学びあい都市宣言

【基本目標】 1 学習の生涯化 2 自己学習の確立 3 まちづくりの推進 4 教育機能の連携

【重点項目】

- 1 未来を担う子どもたちの成長をささえるために
- 2 子育て支援・少子化に対応するために
- 3 「生涯学習支援者」を拡大するために
- 4 多様化する社会に対応するために

【主要課題】

学習条件
の整備

- 1 生涯学習推進体制の整備
- 2 学習施設の整備と充実
- 3 学習情報の提供、相談体制の充実
- 4 指導者の養成と活用

学習機会の整備

- 1 生涯各時期に応じた学習機会の充実
- 2 生活課題に関する学習
- 3 家庭、学校、社会教育の充実と連携
- 4 コミュニティづくり、地域づくり活動の促進
- 5 ボランティア活動の促進
- 6 企業における生涯学習の奨励
- 7 地球環境問題への取り組み
- 8 健康・スポーツの振興
- 9 文化の振興
- 10 国際化への対応

【基本施策】
(全61項目)
位置付け事業
(全247事業)

第六期いわき市生涯学習推進計画 重点項目及び主要課題一覧

1 計画の構成

第六期いわき市生涯学習推進計画（平成30年度～34年度）は、いわき市生涯学習基本構想（平成12年3月改訂）に基づいた計画です。基本構想では14の主要課題と61の基本施策が定められており、この基本施策の下に247の事業を位置付けています。

重点項目は主要課題、基本施策のほかに、第六期計画において特に取り組むべきものとして新たに設定した項目であり、基本施策に位置付けた247事業の中から、該当する事業を選定し位置付けました。

2 重点項目

(1) 未来を担う子どもたちの成長をささえるために（17ページ～）

学校・家庭・地域が連携、協働し、子どもたちの「生きる力」を育む。

取組・事業例：学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業、土曜学習推進事業 等

(2) 子育て支援・少子化に対応するために（24ページ～）

行政、関係機関・各団体等が連携し、社会全体で子育てしやすい環境づくりを目指す。

取組・事業例：子育てコンシェルジュサービス、母子保健コンシェルジュサービス 等

(3) 「生涯学習支援者」を拡大するために（31ページ～）

教わる側から教える側へ、共に学び合う環境づくりを推進するとともに、地域の教育力や企業等が持つ知識・専門性等をキャリア教育や市民の学習機会に活かせるよう努める。

取組・事業例：いわき・わくわく「しごと塾」、市民講師養成講座 等

(4) 多様化する社会に対応するために（37ページ～）

多文化共生社会など、複雑化する社会に対応するため、コミュニケーションできる力やサポートにつながる学習、交流機会の充実を促す。

取組・事業例：多文化共生事業、いわき・ふれあい・ふくし塾 等

3 主要課題 学習条件の整備

(1) 生涯学習推進体制の整備（60ページ～）

生涯学習の主体となる市民が自らの学習をより高められるよう、市民参画及び地域参画がしやすい地域における推進体制の整備を図り、生涯学習の普及啓発に努める。

取組・事業例：生涯学習推進本部、社会教育委員の会議、公民館運営審議会 等

(2) 学習施設の整備と充実（64ページ～）

市民が“いつでも、どこでも、だれでも”学ぶことができるよう、各施設間の連携を深めるとともに、その施設や地区の特色を活かした取り組みが図れるよう、その機能の充実に努める。

取組・事業例：生涯学習プラザの整備充実、公民館の整備充実 等

(3) 学習情報の提供、相談体制の充実（66ページ～）

学習機会、指導者、団体、施設等の生涯学習に関する情報の収集とわかりやすい提供方法に努め、相談体制の整備を図る。市民が必要な時に必要な情報を得られるような環境の整備に努める。

取組・事業例：いわきまなびあいバンク、公民館及び生涯学習プラザにおける窓口相談 等

(4) 指導者の養成と活用（70ページ～）

各公民館等と連携して市民講師等の発掘に努め、学習の場と活動の場を提供し育成と活躍を促進する。学校・家庭・地域の連携を進め、子どもたちの学習に指導者の活用を図る。

取組・事業例：社会教育指導員の配置、市民講師養成講座 等

4 主要課題 学習機会の整備

(1) 生涯各時期に応じた学習機会の充実 (74 ページ～)

市民が生涯にわたって学習できるように、各時期（ライフステージ）に応じた学習機会の提供や学習情報の提供に努める。

取組・事業例：学校給食食育推進事業、いきいきシニアボランティアポイント事業 等

(2) 生活課題に関する学習の推進 (101 ページ～)

生活課題に対応した学習を通して課題解決や自己実現を図れるよう、権利や義務、男女共同参画、福祉、消費生活、交通安全、防火・防災、趣味・教養等に関する学習機会の整備に努める。

取組・事業例：市役所出前講座における市職員等の派遣、消費者教育推進事業 等

(3) 家庭、学校、社会教育の充実と連携 (116 ページ～)

子どもたちの「生きる力」や創造力の育成、青少年の健全育成活動の充実、家庭教育の充実、開かれた学校づくり等を進める。また、地域ぐるみで子どもを育てていく環境づくりに努める。

取組・事業例：学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業、コミュニティ・スクール導入 等

(4) コミュニティづくり、地域づくり活動の促進 (130 ページ～)

活力あるコミュニティづくりを目指し、地域づくりやまちづくり、交流等に関する学習機会の充実、社会教育関係団体の育成等に努める。

取組・事業例：まちづくり・未来づくり講演会、駒澤嘉いわき生涯学習振興基金 等

(5) ボランティア活動の促進 (138 ページ～)

ボランティアとして活動するための基礎的な学習機会や情報の提供の充実、学習の成果と能力を生かした活動の場の創出に努めるとともに、ボランティア・コーディネーターの養成等に努める。

取組・事業例：市民活動ガイド、青少年ボランティア事業、ボランティア養成講座 等

(6) 企業における生涯学習の奨励 (146 ページ～)

勤労世代を対象とした学習機会の充実に努めるとともに、企業の持つ教育的資源を地域に還元してもらう機会を設けるなど、「共創」のまちづくりにつなげる。

取組・事業例：土曜学習推進事業、公民館事業、生涯学習プラザ事業 等

(7) 地球環境問題への取り組み (151 ページ～)

地球環境問題にも取り組んでいけるよう、環境保全や資源リサイクル、省エネルギー等に関する学習機会の充実に努める。

取組・事業例：クリンピーの家リサイクル啓発事業、水道水源地・施設見学会 等

(8) 健康・スポーツの振興 (157 ページ～)

食生活をはじめとする基本的な生活習慣、自分自身を大切にすること等の学習機会の提供に努める。また、体力向上や健康の保持増進につながる生涯スポーツの推進に努める。

取組・事業例：思春期保健セミナー、生涯スポーツ振興事業 等

(9) 文化の振興 (165 ページ～)

多彩な芸術活動を支援するとともに、地域の伝統や文化を次世代につなぐなど、文化の振興に資する学習機会の充実に努める。

取組・事業例：おでかけアリオス、美術館教育普及事業、いわき市文振興基金育成事業 等

(10) 国際化への対応 (173 ページ～)

日本人と外国人が互いに異なる文化や価値観を理解し、受け入れ、安心して生活できるよう、多文化共生社会に対応した学習機会の充実に努める。

取組・事業例：多文化共生事業、日本語教室、ユニバーサルデザイン・ワークショップ 等